

平成 30 年度 関水コン技術講座 実施報告書
「下水道事業における管路マネジメントについて」
～下水道管路を対象とした総合マネジメント並びにストックマネジメントの事例紹介～

1. 関水コン技術講座の概要

下水道整備の進展に伴い全国の下水道普及率は平成 28 年度末現在において 78.3%に達し、これまでのような整備中心の時代から更新・維持の時代へと下水道事業を取り巻く環境が大きく変わりつつある。

平成 27 年度に実施された下水道法改正では、管路施設の維持修繕基準が創設され、管路の点検の方法・頻度を事業計画に定めるなど、管路マネジメントに関する取組みの強化が求められている。

こうした状況を踏まえ、国土技術政策総合研究所では、平成 30 年度から 3 ヶ年をかけ下水道管路を対象とした総合マネジメントに関する研究に着手している。

また、今後、下水道事業体においては改築更新および維持管理を進めていく中で、執行体制や財政面での制約がますます厳しくなることが予想され、施設を適切に管理し機能を維持していく役割が重要視されることになる。そこで、国や都道府県は関連市町村に対して、ストックマネジメントへの取組みを啓蒙していくことが求められている。

このような背景から本技術講座では、下記の 2 名の講師の方から、新たな視点に立った下水道管路総合マネジメントの方向性や都市の状況に応じた具体的な取組み内容について解説・紹介頂いた。

■ 関水コン技術講座のプログラム

I. 日 時 平成 30 年 9 月 27 日（木） 13:30～16:25

II. 講演会 講演 1：「下水道管路マネジメントについて」

講 師：国土技術政策総合研究所 下水道研究部 下水道研究室 室長 岩崎 宏和 氏

講演 2：「持続可能な下水道事業の運営に向けて～ストックマネジメントから始めよう～」

講 師：京都府 環境部 水環境対策課 副主査 齋藤 正明 氏

会 場：JEC 日本研修センター江坂

2. 出席者の状況とアンケート調査結果

出席者は、72 名の申し込みに対し、当日、協会員 34 名、地方公共団体 19 名、他コンサル・メーカー 10 名の計 63 名に加え、主催者・講師 10 名、報道関係 2 名、計 75 名の参加となった。

アンケート調査では、59 名の方から回答を頂いた。この内訳は、関水コン講習会への初参加の方が 47%を占め、また、演題に対する評価は、“参考になった”、“少し参考になった”が 2 題平均で 95%に達している。このことから、改めて本テーマの適時性と PR 効果を確認した。

3. 最後に

上下水道は、国民の生活改善、環境保全、防災対応などを担う重要なインフラとしての役割があり、今回のテーマである「下水道管路を対象とした総合マネジメント並びにストックマネジメントの事例紹介」について情報共有することは、水コン協会員および上下水道事業関係者に、今後の計画的かつ効率的な施設管理についての認識を深めて頂くためにも大変有意義であった。水コン協としては、本テーマやこれに関連する事項に係る技術提供、情報共有など、講習会等を通して継続的に貢献することを求められていると考える。

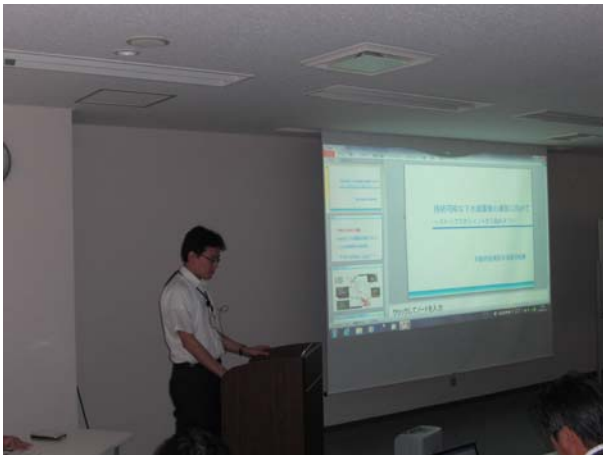
平成 30 年度 技術講座 会場の様子



= 開会の挨拶 北支部長 =



= 講演 1 岩崎講師 =
「下水道管路マネジメントについて」



= 講演 2 齋藤講師 =
「持続可能な下水道事業の運営に向けて」



= 聴講の様子① =



= 聴講の様子② =



= 開会の挨拶 古屋技術部会長 =

平成30年度 関水コン技術講座 アンケート集計結果

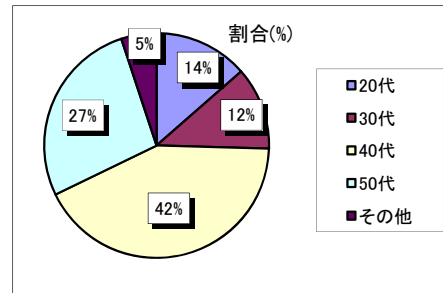
実施日：平成30年9月27日（木）

◆ 技術講座について

1- (1) : 年齢

年代	人員 (人)	割合 (%)
20代	8	14%
30代	7	12%
40代	25	42%
50代	16	27%
その他	3	5%
計	59	100%

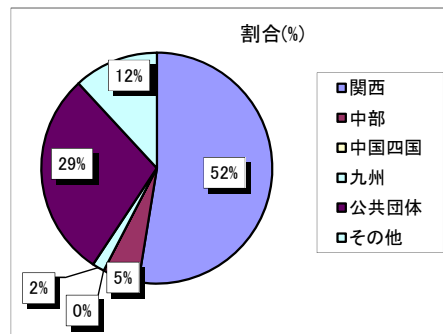
*無回答...無し



1- (2) : 所属

支部	人員 (人)	割合 (%)
関西	31	53%
中部	3	5%
中国四国	0	0%
九州	1	2%
公共団体	17	29%
その他	7	12%
計	59	100%

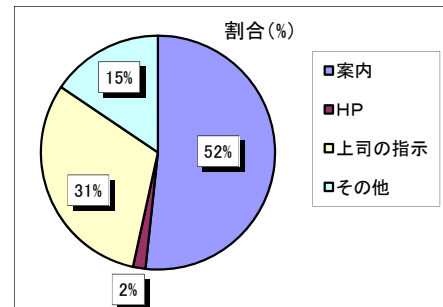
*無回答...無し



1- (3) : 出席動機

動機	人員 (人)	割合 (%)
案内	30	52%
HP	1	2%
上司の指示	18	31%
その他	9	16%
計	58	100%

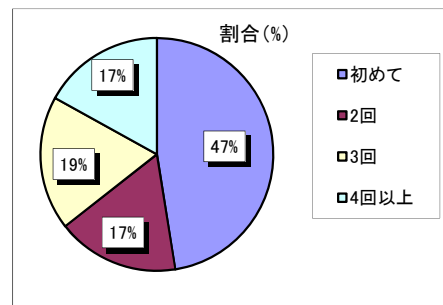
*無回答...1名あり



1- (4) : 参加回数

回数	人員 (人)	割合 (%)
初めて	28	47%
2回	10	17%
3回	11	19%
4回以上	10	17%
計	59	100%

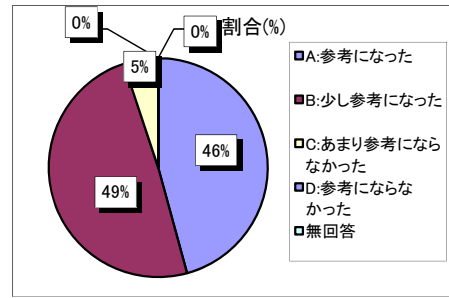
*無回答...無し



2- (1) : 個別内容評価

講演①「下水道管路マネジメントについて」

ランク	人員 (人)	割合 (%)
A: 参考になった	27	46%
B: 少し参考になった	29	49%
C: あまり参考にならなかった	3	5%
D: 参考にならなかった	0	0%
無回答	0	0%
計	59	100%

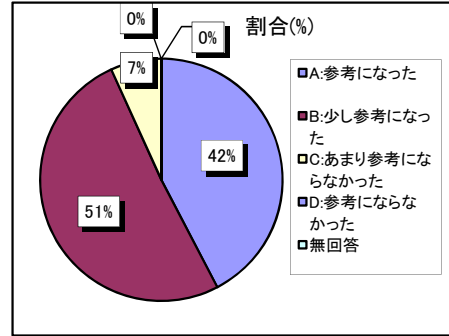


【気づいた点】

- ・ わかりやすい説明ありがとうございました。
- ・ 配布資料は白黒で文字が小さく見にくかった。HPで資料を公開してほしい。
- ・ 国の技術動向を拝聴できて貴重でした。
- ・ 配布資料が白黒のため、グラフの内容が読み取れなかった。

講演②「持続可能な下水道事業の運営に向けて」

ランク	人員 (人)	割合 (%)
A: 参考になった	25	42%
B: 少し参考になった	30	51%
C: あまり参考にならなかった	4	7%
D: 参考にならなかった	0	0%
無回答	0	0%
計	59	100%



【気づいた点】

- ・ 非常に参考になった。
- ・ 具体的な計画内容や改築内容を聞きたかった。
- ・ 時間に限りがあったことが残念でした。関心のある内容で大変参考になった。
- ・ わかりやすい説明ありがとうございました。
- ・ 配布資料は白黒で文字が小さく見にくかった。HPで資料を公開してほしい。
- ・ パワーポイントをスライドショー表示してほしい（より見やすく）。
- ・ 聞きやすくわかりやすかったです。
- ・ 配布資料が白黒のため、グラフの内容が読み取れなかった。
- ・ 自治体の具体例があり、よかった。

2- (2) : 関水コン技術講座全般について意見・要望

- ・ 大変参考になる講座でありました。ありがとうございました。今後の業務に役立てたいと考えています。
- ・ パワーポイントの配布資料が小さくて読めませんでした。PDF（カラー）で後日配布いただけますでしょうか。
- ・ 資料代を徴収しているので、2アップカラー版が望ましい（文字、写真など見えない）。
- ・ 両面の場合は長辺綴じで。
- ・ 2講演ということで詰め込み過ぎ感がなく、じっくりと話を聞くことができました。
- ・ 技術の習得に大変勉強になった。
- ・ 配布資料はカラーをお願いします。

◆ 関西支部の活動について

1：来年度以降の関水コン技術講座の希望テーマ

- ・ 管路調査の実例、補修の実例
- ・ 総合地震対策計画
- ・ 下水道施設非線形解析（耐震計算）
- ・ 新入社員向けの「施設」に特化した講習があれば参加したい。
- ・ 管更生工事の実施状況、実例、現状と課題
- ・ ガイドラインや指針のグレーゾーンに踏み込んでいただきたい。
- ・ 浸水対策について
- ・ 広域化・共同化
- ・ BCPの策定
- ・ PPP、PFI、DBO等の取組事例紹介
- ・ 管路施設の改築、修繕工法、耐震化計画
- ・ 民活の事例紹介（コンサルの役割）
- ・ スtockマネジメント計画策定後のメンテナンス業務（実務）の改善点
- ・ 公営企業会計移行支援

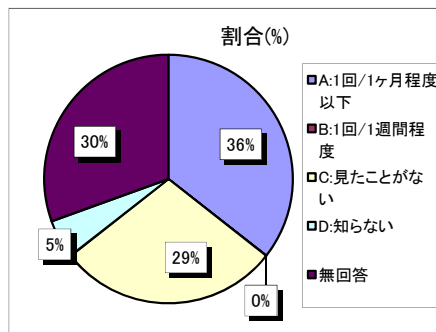
2：支部活動全般について希望・要望

- ・ 協会内のレクリエーションを増やしてほしい。ボーリング大会、野球大会等。

3：関西支部のホームページについて

(1)：ホームページの閲覧頻度

ランク	人員（人）	割合（%）
A:1回/1ヶ月程度以下	21	36%
B:1回/1週間程度	0	0%
C:見たことがない	17	29%
D:知らない	3	5%
無回答	18	31%
計	59	100%



(2)：ホームページの意見・要望

- ・ 意見なし